

豊富町過疎地域持続的発展市町村計画(案)の意見募集結果

1 意見募集の概要

- (1)意見の募集期間 令和3年7月6日(火)～令和3年8月4日(水)  
 (2)提出者・意見数 1名、9件

2 意見の概要と町の考え方

番号	意見の概要	意見に対する町の考え方
1	<p>今後の豊富町を運営していくうえで、広く町民の声を反映させていく場が必要だと思われます。</p> <p>できれば、20代～50代の民間及び行政から選抜された人達による検討会議を常設し、定期的にその時の町内の問題や、展開が必要な事案に対して意見聴取を行い、行政への提言の機会を設けることは必要だと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、町民の皆様からご意見をいただく機会を設けることはとても重要と考えておりますので、「13. その他地域の自立促進に関し必要な事項」の基本的な方針に基づき、まちづくり懇談会やワークショップ会議など実施し、また、常設的な会議の場を検討してまいります。</p>
2	<p>今後の市町村計画として、豊富町役場庁舎の改築問題は避けてはいけない事案だと思います。</p> <p>各種の具体的な計画を提案していますが、その発信及び実働の根幹となる庁舎についての検討は、なにをおいても第一に行わなければなりません。</p> <p>庁舎の改築の検討は、豊富町市街地中心部の施設配置や土地利用の検討も含まれますので、時間も必要となります。</p> <p>少しでも早く検討に入り、出来れば実現してもらいたいと考えます。その際にも、上記の検討会議は有効な意見の出先になると思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、役場庁舎につきましては築50年以上が経過し、老朽化が進んでいるため、町民の方々の安全を守る防災面でも重要な位置付けであることから、内部協議を含め、まちづくり懇談会などの様々な会議を通じてご意見をいただきながら検討してまいります。</p>
3	<p>今後の市町村計画として、豊富町役場の行政機構について見直しが必要だと思います。</p> <p>各課の業務量の増減と就労人数の減少、住民ニーズの変動等を考慮した課や係の統廃合、庁舎内使用スペースの再検討が必要だと思います。</p>	<p>行政機構につきましては、時代の変化に伴い随時見直しを行ってききましたが、ご指摘のとおり、常に時代の変化に対応する効率的かつ合理的な行政運営が必要であると考えておりますので、役場庁舎の事案と併せて検討してまいります。</p>
4	<p>町有の施設等の再評価を実施して、その改廃を計画に反映してもらいたいです。</p> <p>特に改修にあたっては、今後の利活用を含めてその費用対効果を十分に検討してもらいたいです。</p>	<p>公共施設等改廃計画の反映についてですが、大きな各項目ごとに、「公共施設等総合管理計画との整合」という項目を設けております。</p> <p>本計画では、豊富町公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、整合性を図りながら、過疎対策に必要な事業を適切に実施することとしており、公共施設等総合管理計画の中で利活用、費用対効果を含めて改廃について検討してまいります。</p>

番号	意見の概要	意見に対する町の考え方
5	<p>酪農業については、離農が進み新規就農の増強を図っても追いついていません。          企業から要請される生乳生産量にも届かない事態を招きかねません。          この際、第3セクター的に官民共同での「メガファーム」の設立を検討する必要があると考えます。          豊富町大規模草地及び公共草地の広大な敷地があり、施設の用地及び粗飼料の確保には問題はありませぬ。1千頭から2千頭の搾乳を行い、町内生乳生産量の底支えをしてもらいたい。          また、その施設が新たな雇用の場となり、就労人口の増加に寄与できるものと考えます。</p> <p>また、産業廃棄物としての糞尿問題もより大きくなっていく問題です。各地で事業化されている「バイオマス」に、当町も取り組むことは必須だと思ます。          事業例も多数ありますので、早急に検討を進め、産業廃棄物問題の解消に努めることが大事だと思ます。</p> <p>永年にわたった、国営農地防災事業サロベツ地区が終了しました。国営事業として、今後の事業の導入は進んでいないと思われますが、豊富町の草地面積は非常に広大な面積となっており、しかも湿地を中心とした土壌環境であることから早期の次期の国営草地整備事業を促進する必要があります。          農業者の経営保護のためにも、一刻も早い国営事業の導入を進めるべきです。</p>	<p>メガファームについては、他町村ではJA主体で取り組まれている事例もありますので、本町においてもご意見いただきました生乳生産量の確保のため、関係機関と意見交換をしながら検討してまいりたいと思ます。</p> <p>場所については、大規模草地は、町内農業者の預託牛の飼養管理のため、牧草地に余裕が無いことから、公共草地の今後の利用も含めた形で検討してまいりたいと思ます。</p> <p>バイオマスについては、昨年、実現可能性調査を行った中で、農業者からも意見・要望としてあることから、具体的な検討を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>国営事業の新規採択については、令和2年度でサロベツ地区が終了したことに伴い、補助金の適正化法により、事業完了から8年は次の補助事業を行えないという制限があります。          また、町内では道営事業、公社営事業等での基盤整備事業を展開しておりますので、それらとの整合を図りつつ、次期の国営事業に向けて検討してまいりたいと思ます。</p>
6	<p>水産業についても、担い手がなかなか見つからないのが現状です。          沖に出て漁をする事を守りながら、陸上での養殖漁業の検討を進めるべきです。          海岸から近距離のところを使用可能と思われる土地もありますので、海水を引き込みながらの養殖が可能と思われますが。          豊富サーモンやサロベツヒラメを育てる漁業もどうでしょうか。</p>	<p>水産業の担い手については、ご指摘のとおり、農業も含めて、「担い手」が見つからないという現状がありますが、昨年度、水産業担い手確保支援事業実施規則を制定し、担い手の支援策を創設したところでございます。水産業の担い手確保に向けて、関係機関と協力しながら執り進めてまいりたいと思しております。</p> <p>陸上養殖については、漁業者及び関係機関の意見も踏まえながら、検討してまいりたいと思っております。</p>
7	<p>鉱工業は、天然ガスの活用が叫ばれて久しいものとなっております。          今後の世界的燃料ニーズは「水素」です。          電気以外のガソリンに代わる燃料は水素で、各車両メーカーも実用化に躍起になっており、当町でも可能ならば生産拠点として生産工場の誘致等を積極的に進めるべきです。</p>	<p>ご指摘のとおり、天然ガスの活用については未だ実現に至っておりませんが、様々な事業形態にて引き続き調査、検討を行っているところでございます。          水素につきましては次世代のエネルギーとして製造技術の確立が進められております。          製造所の誘致が実現できるように積極的にPR、協力を進めてまいりたいと思ます。</p>

番号	意見の概要	意見に対する町の考え方
8	<p>現状の町道については、郊外の農道までかなりの部分でアスファルト舗装が進み、道路環境は満たされて来ていると思います。</p> <p>ただ、早期に改良された道路は経年劣化が進み、改修が必要となってきました。市街地においては、西1条道路の歩道整備が望まれるところであります。</p> <p>個人住宅との兼ね合いもあろうとは思いますが、歩行者の保護を考えたとき、危険箇所が散見しております。</p> <p>郊外の町道においても、路肩崩れや路面陥没、標識の破損や劣化が多数あり、何らかの事業で改修を進めることを望みます。</p> <p>町内の住宅事情は、独身者や低所得者向けの住宅が圧倒的に不足しております。</p> <p>公営住宅のニーズは、そろそろ満たされるころに達してきたように感じられ、この際、償還の終了した公営住宅を民間に移譲し、不足するニーズの対応をすべきです。</p>	<p>町道の現況についてはご指摘のとおり、アスファルト舗装が進み、早期に共用開始した道路では劣化が進んできている状況にあります。</p> <p>本計画にも登載しておりますが、道路維持補修をおこないながら、大きな改良が必要なものについては年次別計画を立てながら改修工事を実施して参ります。</p> <p>町内の住宅不足につきましては、特に単身者向け住宅についてニーズがございました。</p> <p>昨年、民間での単身者向け住宅の供給があり、現在、町営の単身者向け住宅では若干の空きが出てきている状況で需要と供給のバランスがとれている状況であります。</p> <p>また、公営住宅の用途を終え民間に譲渡できる物件はまだございませんが、それまでの期間、空き住宅を有効に活用できるようニーズに対応できるよう住宅の改修を進めながら住宅供給を進めてまいります。</p>
9	<p>過疎地域として、公共交通が全く満たされておらず、それに対しての住民ニーズは大きなものとなっております。</p> <p>それに対し、町も様々な交通サービスの提供があったり、民間サイドでも活動が始まりましたが、その利用できる内容が非常に解りづらいのが現状です。</p> <p>誰がどう利用できるかを、一覧表的なものに整理して公表できないものでしょうか。</p>	<p>公共交通は住民にとって重要なものであると認識しております。</p> <p>ご意見にありますように、現在、様々な交通サービスがあります。</p> <p>利用方法など利用者が分かりやすい様まとめた一覧については、各交通事業者とも調整を行いながら整理をし、公表について検討してまいります。</p>